

市民の学び、文化活動をみんなで知恵をだしあって、

豊かにしていきましょう。

社会教育施設を生かしていきましょう。

公民館を
二つとも
大事にして
いこう!!

公民館は二つ
ともみんなの
もの!!

市民の学びを大事にしていこう!!

地域図書館を支える、図書館本館の新しい展開で、多摩市の図書館の良さをますます生かしていこう!!



地域図書館は、市民の学びを支えることができるちゃんとした「図書館」、私たち市民の図書館として、大事に位置づけていこう!!

★芸術・文化・スポーツ団体やさまざまな社会問題に取り組んでいる市民運動団体の活動や催し・学習会は、市民の貴重な学びの場です。★一人ひとりの市民や市民団体の「学び」を継続して支える地域の社会教育施設・職員・事業は、自由に生き生きとした市民活動の発展にとって不可欠です。★私たちが時代・社会を深く理解し、他人まかせにせず自分で考え、だまされず、流されず、学び合いながら生きていくためには、質の高い、幅広い学びが必要です。★このような質の高い、幅広い学びの機会を市民に保障する自治体を、みんなでつくっていきましょう。

多摩市の図書館本館が今夏、新しい施設として開館しました。次は、多摩市がこれまで築いてきた地域図書館の体制、整備—きちんとした修繕、また多摩市の図書館全体の職員配置、運営体制の充実・改善が課題となっています。中央図書館開館イベントへの当会の提案が復活採用され、多摩市の図書館50年をふりかえる企画展示を図書館とともに準備し、その成果が現在中央図書館で展示中です(11月30日まで)そこで今年はその準備過程での発見や50年の歴史全体を振り返りながら、多摩市の今後の図書館の運営のあり方も含めて、語り合います。

- 11/4 14時～17時 ミニ学習会1 多摩市の図書館の歴史を振り返る—50周年企画展示をもとに1
11/5 14時～17時 ミニ学習会2 多摩市の図書館の歴史を振り返る—50周年企画展示をもとに2
11/6 14時～15時 予定 ギャラリートーク(展示解説と意見交換)

日時 2023年11月3日(金)～6日(月) 10:00～18:00 (11/3は15:00から11/6は15:00まで)

場所 多摩市永山公民館 ギャラリー (ベルブ永山) 京王線 永山駅 駅前

主催 多摩市の社会教育を考える会 問い合わせ先 多摩市の社会教育を考える会

展示協力・展示内容等

荒井容子(yarai@hosei.ac.jp) 安室君子(tel/fax 042-373-8258)

豊ヶ丘複合館存続の会、東寺方複合館の存続を考える会

聖ヶ丘図書館の存続を考える会、唐木田図書館の存続を考える会

多摩市の図書館とともに育てる会、多摩市文庫連絡協議会、

マイナンバー制度と水道民営化・広域化問題等を考える会、

統一教会はNO! 市民連絡会、戦争遺跡の写真(故 増田康雄 撮影)展示 ほか

主管 多摩市民文化祭実行委員会

